

# 大石田を楽しもう！第7号

2013年12月8日

発行 大石田を楽しもう倶楽部

## 大石田を楽しもうツアー 2013年10月26・27日

大石田楽しもう倶楽部としては、2年ぶりのツアー。東京から5名参加しました。

小雨のぱらつくお天気でしたが、到着するとコロボックルの中はすでに暖房されていてぽかぽか。夜はおいしいお料理に舌つづみ、海藤ご夫妻のおもてなしに、田舎の実家に帰ったように体も心もほっこり。久しぶりの交流を楽しみました。



共生の家コロボックル。階段に勢ぞろいしたかぼちゃが出迎えてくれています。おとずれたのは、10月31日のハロウィンの前でした。

前と変わっていたことは“水道を引いたこと”。「この水道は、おいしい水だよ～」と海藤さん。以前は飲食用の水は、近くのイカゴ清水（いかごすず）から汲み、生活用水は鉄分の多い井戸水でした。水道が入って、お風呂も名水ではいれませぬ～



## 第4回総会&交流会

10月26日(土)夜 コロボックルにて

参加者：海藤、田中、

岡村、久保田、馬場2名、本間

2011年度、2012年度年度の活動・会計報告、そして、来年度の予算と事業計画を話し合いました。

**詳細は次ページにあります。**

来年も大石田を楽しもうツアー、企画しますよ～。どうぞお楽しみに！

<目次>

大石田を楽しもうツアー&総会報告… 1  
ツアーの感想…………… 2、3  
海藤さんの大石田だより  
ブルーノさん近況…………… 4

## お腹も心も満たされた 大石田の旅



台風心配がありましたが新幹線もダイヤ通りで、雨も降ったり止んだり程度で風も無く、好天とは言えないまでも、ますます運が良かった方でしょうか。また、楽しみに一つの深堀温泉が改修中でしたが、そのおかげで(?)天童で途中下車

し、ホテル「王将」で3人(岡村さんと久保田さんと私)、いつもとは別の地での入浴をのんびりと楽しむことができました。その後、寒くもなく気温もほどよい中をコロボックルに向かい、夕方既に到着していた馬場夫妻と合流しました。

地元のメンバーはこの時期お忙しい方も多かった様で、海藤さん・田中さんと総会と懇親会を兼ねた夕食。豚しゃぶの美味しかったこと!海藤さんの豚はやっぱり違いますね。いつものように晃子さん手作りの芋煮も、何種類ものお漬物も、炊き込みおこわも、どれもこれも東京では味わえない美味しさでした。遂に食欲はコントロール不能に陥り、腹八分目どころか十三分目ぐらい頂いてしまいました。そうそう大事な報告があります。田中さん(社会福祉協議会でご活躍中)から、「この倶楽部として大石田の社協にボランティア登録したらどうか」という提案をいただき、「それはいいね!」とその場で即決定しました。新しい活動の機会を得て、私たちが参加できる何かがあった時には、その目的も加えた大石田ツアーの可能性も出てきました。

ボランティアと言えば、海藤さんの被災地支援がとても素敵で感動しました。コロボックルに着くとすぐに目に入ったのは、子供向けの木製の手作りキッチンセット。とても精巧で可愛くできていて、サイズも子どもの背丈に合わせた結構大きなもので、黄緑色の両手ナベ、赤いミルクパンなどが置かれ、フライ返しやお玉も掛っています。引き出しを開けるとこれまた木製の包丁とまな板も。このキッチンセットを全部で5個も造って、内4個を福島県の被災地から米沢や天童、尾花沢等に住む子どもたちに配ったとお聞きして、海藤さんならではのことと、そのアイディアと温かい心に胸を打たれました。



壁際に、海藤さん手作りのキッチンセットが見えます。横には同じく手作りの白い冷蔵庫も。

2日目の「新そば祭り」はあいにく雨模様でしたが、こしの強い新そばはとても美味しく、そばがきはもっと食べたいほどでした。会場を後にして大石田の駅近くで菓子を買って店の外に出たところで、ブルーノさんが田中さんと一緒にわざわざ会いに来て下さり、これはホントに嬉しく、つかの間でしたが話も出来てよかったです。ブルーノさんの展示会と講演会(会いに来て下さったのは実は講演会の直前でした)に伺えなかったことが残念でしたが、この日は大石田の駅前と帰りの新幹線の窓から計3回も虹を見ましたよ。(本間恵)

## 久しぶりの大石田



台風もなんとかそれたようで、一日目は途中下車して天童へ。天童は新幹線の駅から歩いて行くことができる温泉街があります。おそばの有名店もありますが、車中で駅弁を食べたので、今日はパス。案内所で紹介してもらったホテル王将でゆっくり温泉につかります。

天童からは在来線に乗って大石田へ。コロボックルは薪ストーブが焚かれていてほんのり暖まっていました。ほっとする空間です。いつもながら食べきれない郷土のご馳走で、天童で買ったワインも美味しくて、ついつい食べ過ぎてしまいます。

翌朝は屋根にあたる雨音で目を覚まし、生憎の雨にも関わらず新そばまつりの始まる1時間前には会場に到着。希少な来迎寺在来種の挽きたて打ちたてゆでたての新そばを味わい出店で名物を買って、荷物もずっしりと重く帰路につきました。

夕食には海藤さん、田中さん、翌日は講演会個展をひかえたブルーノさんも駆けつけてくれて、なつかしい再会でした。(久保田佳子)

久しぶりに大石田を訪問して、海藤さん、田中さん、ブルーノさんの顔を拝見することが出来たことがうれしかったです。

さらに、そば祭りにも参加できました。大石田のお蕎麦が在来種でもあり、こしがあって、香りもあり、美味しいお蕎麦でした。御土産にも買い、二度楽しみました。

大石田の美味しい和菓子、洋菓子を見つけたことも新しい発見でした。

ゆっくりのんびり、美味しい2日間となりました。

また、今回は大石田社会福祉協議会のボランティアの登録をしようという提案もあり、

さらに大石田とのつながりが深まりそうで、よかったと思っています。

大石田のお蕎麦のように、細く長く、味に深みのある繋がりを作って行けたらと思います。

(岡村勢以子)



新そばまつりで、打ちたて、茹でたての新そばを堪能。そばがきも、そして食べ放題のおつけもの。